

●土間の奥から入口を見たところ。コンクリート打ち放しの壁と床がクールな雰囲気。1階には、バス&トイレと洗濯機置き場が備わる。
●開口部の大きな螺旋階段のおかげで上階からも愛声を眺めることができる。使い勝手の良さそうなキッチンは1~2人暮らしには十分なサイズ。●大きな窓と白い壁で室内は明るい。対面する部屋の窓は少しずらしてあり、ブライバシーも守られる。●コンクリートを流し込む際のセパ穴を利用して、収納棚が設置される。市販のボルトやフックで棚を増やすことも可能。●横丁にある長屋を意識してデザインされた外観。

## GARAGE 1F 2F

所在地/東京都品川区小山4-12-5 交通/東急目黒線「武蔵小山」駅徒歩4分 専有面積/22.85~35.27㎡ 賃料/94,700~138,400円(管理費4,000円) 構造/RC造地上3階建 竣工/2012年3月 設計/イカダ・デザイン・アトリエ+清水建築設計店 問合せ/環境ビジネス株式会社 ☎03-3445-0342 www.kankyobs.co.jp

## O3 GARAGE SPEC 武蔵小山

## 街に馴染む長屋風ガレージマンション

今年3月に品川区小山に完成した「ガレージスペック武蔵小山」は、メゾネット(2層)とトリプレット(3層)で構成される趣味人のための賃貸住宅。1階部分に土間があり、オートバイや自転車が置ける他、アトリエや工房などとしてさまざまな使い方ができる物件だ。

設計を担当したのは自身もオートバイに乗る建築家の清水俊貴さん。工事に関わったスタッフもバイク乗りが多かったそうで、建築中は、すべての部屋の土間に実際にオートバイを入れて、取りまわしのしやすさやサイズ感などを確認したそう。

18戸ある部屋はいずれも土間があり、オートバイは1階部分に収納できる。上階は居住スペースだが、ロフト付きやバルコニー付きなど、部屋タイプはいろいろで、好みに応じて選ぶことができる。

ちなみに、今回取材したのは、2層に分かれたメゾネットのタイプの部屋。1階部分には、土間とバス&トイレなどの水廻りがあり、螺旋階段を上がった2階は使いやすいL字型のLDKになっている。

「庶民的な武蔵小山の街に馴染む、横丁のある長屋のようなつくりにしました」という建築家の清水さん。以前は、家具工場があったというこの土地。なんと間口6m、奥行き33mという、うなぎの寝床のような細長い土地。だが、それを逆手に取ってモダンな長屋式集合集宅をデザイン。アプローチの街灯には、昔ながらの商店街にあるようなレトロな照明が備え付けられている。

渋谷までは約5kmと都心へのアクセス抜群。商店街も充実する人気の武蔵小山。都心部でガレージマンションを探してた人にはかなりの朗報だろう。